

1 研究テーマ

児童生徒が自ら考え、進んで取り組む理科学習の指導法の工夫
～理科の味方・考え方を働かせ、自然事象や友とかかわりながら学ぶ授業を目指して～

2 研究内容

本委員会では、「児童・生徒が自ら考え、進んで取り組む理科学習の指導法の工夫」というテーマで研究を積んできている。昨年度の研究の成果は以下の2点である。

① 考察が深まる工夫

小学3年生の「日なたと日かげを比べよう」では、子どもの言語活動が活発になるような教師の問い返しや、自分たちが考えた実験方法で納得するまで確かめる時間を確保することで、より意欲的に追究することを学ばせていただいた。

② ICTの活用

中学2年生の「化学変化と物質の質量」では、誤差が大きくなる実験結果をまとめるときに、ICTを活用することで主眼に迫る考察につながることを学ばせていただいた。

そこで、今年度の研究では、引き続き自然現象や友と関わりながら学ぶ教材研究や手立ての研究を積み重ねたい。新学習指導要領で示された理科の味方・考え方を、児童・生徒が働かせながら追究していく姿を手がかりに研究を進めたい。

3 予定

- | | |
|---------------|--|
| (1) 5月2日(火) | 活動計画、研究テーマの検討、実証授業者決定 |
| (2) 6月20日(火) | 上小児童生徒科学作品展に関わる計画案審議 |
| (3) 6月検討中 | 教育課程研究協議会事前授業参観・研究会
(田中小3年) |
| (4) 6月検討中 | 教育課程研究協議会事前授業参観・研究会
(丸子北中2年) |
| (5) 9月1日(金) | 上小科学作品展 出品作品の審査 出品目録作成 上小科学作品展(9月3日、4日)の開催 |
| (6) 9月4日(月) | 上小科学作品展 片付け 作品返却 賞状配布 |
| (7) 9月6日(水) | 教育課程研究協議会へ参加・研究協議会Ⅱの司会進行(田中小3年・丸子北中2年) |
| (8) 11月27日(月) | 総委員会 研究のまとめ 反省 |